

ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業

令和2年度開始事業・令和4年度評価 調査集約書



荒廃した里山・平地林の整備

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
52	内訳	44	8		
	構成比%	85%	15%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
1	高崎-里山-R4-1	R2	高-里-2	高崎市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	竹林整備事業	高崎市	鳥獣害対策を目的とし、野生鳥獣の住処や隠れ場となっている整備されていない竹林の伐採・整理	2,699,400	2,418,000	19	20	10	10	9	9	39	
		R3	高-里-16	高崎市	里山・平地林	管理	継続	R2竹林整備事業(管理)	鳥川里山の会	竹林の伐採跡地のうち、天然更新が期待できない箇所へ植栽を行う	36,610	36,000	20	A		A		B	A	
		成果 安心・安全な生活環境が確保でき、近隣住民からも好評を得ている。																		
		課題 今後、管理団体における管理が継続しているかが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
2	安中-里山-R4-1	R2	安-里-1	安中市	里山・平地林	整備/森林間伐	新規	松井田城址森林整備事業	松井田城址保全会	松井田城址内の森林整備	307,854	280,000	14	15	7	7	9	9	31	
		R3	安-里-2	安中市	里山・平地林	管理	継続	松井田城址森林整備事業	松井田城址保全会	松井田城址の灌木や雑草の刈り払い	100,771	100,000	15	A		B		B	B	
		成果 団体基盤がしっかりとしており、会員数が多く事業を安定して行うことができた。																		
		課題 管理を長期間実施していけるような体制づくりが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
3	沼田-里山-R4-1	R2	沼-里-1	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	秋塚町竹林整備事業	沼田市(農林課)	当該地は住宅地や農地に隣接し、地域住民により管理されていた森林であるが、侵入してきた竹により荒廃が進み、道路への倒竹や獣害の発生など環境が悪化している。そのため、困難地整備支援により竹を全伐し、森林環境を良質に保つことにより、地元住民の安心・安全を確保する	8,195,000	8,195,000	20	20	6	6	9	9	35	
		R2	沼-里-17	沼田市	里山・平地林	管理	継続	秋塚町竹林整備事業	秋塚町区	竹林伐採により整備された地域を刈り払い等により管理を行う	147,344	138,000	20	A		B		B	A	
		成果 事業実施により、地区全体で行う管理作業時以外にも積極的な作業が行われるようになった。																		
		課題 枯竹や倒竹の処理に労力や費用がかかることが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
4	沼田-里山-R4-2	R2	沼-里-2	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	沼須町竹林整備事業(3期)	沼田市(農林課)	当該地は住宅地に隣接し、地域住民により管理されていた森林であるが、侵入してきた竹により荒廃が進み、道路への倒竹や竹による日照障害のため冬の路面凍結を引き起こしている。そのため、困難地整備支援により竹を全伐し、森林・住環境を良質に保つことにより、地元住民の安心・安全を確保する	3,740,000	3,740,000	20	20	6	6	9	9	35	
		R3	沼-里-3	沼田市	里山・平地林	管理	継続	沼須町森林管理事業	沼須町区	竹林伐採により整備された地域を刈り払い等により管理を行う	488,000	366,000	20	A		B		B	A	
		成果 野生鳥獣の出没が減少し、安心・安全な生活環境の維持、農業被害の軽減が図られた。																		
		課題 高齢化が進んでおり、参加者の減少が懸念されるため、管理を長期間実施していけるような体制づくりが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
5	沼田-里山-R4-3	R2	沼-里-3	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	発知新田町竹林整備事業(2期)	沼田市(農林課)	当該地は住宅地に近接する道路脇の森林であるが、侵入してきた竹が頻りに道路へ倒れ通行を遮断しており、その除去が住民の負担となっている。そのため、困難地整備支援により竹を全伐し、森林環境を良質に保つことにより地域住民の負担を軽減する	429,000	429,000	20	20	6	6	9	9	35	
		R3	沼-里-1	沼田市	里山・平地林	管理	継続	発知新田町森林管理事業	発知新田農事組合	森林伐採により整備された地域を刈り払い等により管理を行う	580,000	435,000	20	A		B		B	A	
		成果 事業実施により、地域住民が自発的に整備活動に取り組みようになった。																		
		課題 急峻な地形では、管理作業に危険が伴うため、管理作業の継続が困難である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
6	R2	片-里-1	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	里山整備事業	片品村	民家や生活道、通学路などに隣接している竹林が荒廃し、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっているほか、見通しが悪く環境悪化をまねている。このため竹林を整備して獣害防止と生活の安全を図りたい	2,286,000	2,286,000	20	20	10	10	15	15	45			
																			A	A	A
																			成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策に効果があった。	
課題	環境保全、鳥獣害対策に効果があったため、範囲を広げた管理が必要である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
7	R2	片-里-2	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐・竹林全伐	新規	里山整備事業	片品村	民家や生活道、通学路などに隣接している森林・竹林が荒廃し、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっているほか、見通しが悪く環境悪化をまねている。このため、森林・竹林を整備して獣害防止と生活の安全を図りたい	217,000	217,000	20	20	10	10	15	15	45			
																			A	A	A
																			成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策に効果があった。	
課題	環境保全、鳥獣害対策の効果を継続させるため、継続した管理が必要である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
8	R2	片-里-3	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業	片品村	民家や生活道、通学路などに隣接している森林が荒廃し、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっているほか、見通しが悪く環境悪化をまねている。このため、森林を整備して獣害防止と生活の安全を図りたい	541,000	541,000	20	20	10	10	15	15	45			
																			A	A	A
																			成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策に効果があった。	
課題	環境保全、鳥獣害対策の効果を継続させるため、継続した管理が必要である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③																
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均																	
9	R2	片-里-4	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐・竹林全伐	新規	里山整備事業	片品村	民家や生活道、通学路などに隣接している森林・竹林が荒廃し、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっているほか、見通しが悪く環境悪化をまねている。このため、森林・竹林を整備して獣害防止と生活の安全を図りたい	1,316,000	1,316,000	20	20	10	10	15	15	45																
																			R3	片-里-15	片品村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	上小川組	令和2年度に本事業で整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を守る	155,000	155,000	20	A	A	A	A
課題	環境保全、鳥獣害対策の効果を継続させるため、継続した管理が必要である。																																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③																
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均																	
10	R2	片-里-5	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業	片品村	畑や生活道などに隣接している森林が荒廃し、野生鳥獣の住処及び潜伏場所となっているほか、見通しが悪く環境悪化をまねている。このため、森林を整備して獣害防止と生活の安全を図りたい	1,518,000	1,518,000	20	20	10	10	15	15	45																
																			R3	片-里-16	片品村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	幡谷組	令和2年度に本事業で整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を守る	230,000	230,000	20	A	A	A	A
課題	環境保全、鳥獣害対策の効果を継続させるため、継続した管理が必要である。																																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
11	R2	片-里-6	片品村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	里山整備事業	片品村	生活道などに隣接している森林が荒廃し、野生鳥獣の住処 及び潜伏場所となっているほか、見道しが悪く環境悪化をま ねている。このため、森林を整備して獣害防止と生活の 安全を図りたい	330,000	330,000	20	20	10	10	15	15	45			
																			A	A	A
																			成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策に効果があった。	
課題	環境保全、鳥獣害対策の効果を持続させるため、継続した管理が必要である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
12	R2	川-里-1	川場村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	川場村竹林整備事業	川場村	川場村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を 目的とした荒廃した竹林の整備	14,100,000	14,100,000	16	16	8	8	12	12	36			
																			A	A	A
																			成果	竹林の全伐後、鳥獣の出没、被害が減少しており、また川場村の景観保全の維持にも効果的であった。	
課題	整備後の維持管理が課題である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③			
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
13	R2	川-里-2	川場村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	川場村森林整備事業	川場村	川場村による鳥獣被害対策と生活環境の改善、景観保全を 目的とした荒廃した森林の整備	430,000	430,000	16	16	8	8	12	12	36			
																			A	A	A
																			成果	森林の間伐後、鳥獣の出没、被害が減少しており、また川場村の景観保全の維持にも効果的であった。	
課題	整備後の維持管理が課題である。																				

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
14	R2	昭-里-1	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(入原)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止 を目的とした竹林の整備	3,245,000	3,245,000	12	13	8	8	12	33	
																		R3
	成果	急斜面で困難地であるが整備を実施することができた。																
課題	整備地は急斜面であるため作業が危険である。また管理を継続しているが竹が絶えないことが課題である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
15	R2	昭-里-2	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(中内出)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止 を目的とした竹林の整備	2,695,000	2,695,000	12	13	8	8	12	33	
																		R3
	成果	歩道と寺院周りを重点的に管理作業を行い、景観の維持や日照が改善された。																
課題	危険箇所が多く従来の方法では整備が難しくなっている。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
16	昭和-里山-R4-3	R2	昭-里-3	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(椋久保南部)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備	319,000	319,000	12	12	8	8	12	12	32
		R3	昭-里-15	昭和村	里山・平地林	管理	継続	椋久保南部森林管理事業	椋久保南部区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした荒廃した竹林整備した箇所 の除伐や刈り払いなどの管理を継続する	5,000	5,000	12	B	8	A	12	A	A
		成果	施業地は水路付近であり、整備が困難な箇所であったが事業を実施することができた。																
課題	範囲が限定的なため管理費用の補助が少なく、管理作業で出来ることが限られた。次年度以降は他地区の管理作業と合同で行うことも検討している。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
17	昭和-里山-R4-4	R2	昭-里-4	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(池原)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備	3,245,000	3,245,000	12	13	8	8	12	12	33
		R3	昭-里-13	昭和村	里山・平地林	管理	継続	池原森林管理事業	池原区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした荒廃した竹林整備した箇所 の除伐や刈り払いなどの管理を継続する	50,000	50,000	13	B	8	A	12	A	A
		成果	村による整備後、地元行政区で除草剤を散布するなど管理作業を行うことが出来た。																
課題	管理において高齢化が進み地区での管理が困難になってきている。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
18	昭和-里山-R4-5	R2	昭-里-5	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(田岸)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備	4,730,000	4,730,000	12	13	8	8	12	12	33
		R3	昭-里-12	昭和村	里山・平地林	管理	継続	田岸森林管理事業	田岸区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした荒廃した竹林整備した箇所 の除伐や刈り払いなどの管理を継続する	70,000	70,000	13	B	8	A	12	A	A
		成果	冬季は路面凍結により通れない道路が整備により日照改善がなされた。																
課題	急傾斜地であるため、管理が困難である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
19	昭和-里山-R4-6	R2	昭-里-6	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	昭和村森林整備事業(滝寺)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備	2,090,000	2,090,000	12	13	8	8	12	12	33
		R3	昭-里-9	昭和村	里山・平地林	管理	継続	滝寺森林管理事業	滝寺区	自治会による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした荒廃した竹林整備した箇所 の除伐や刈り払いなどの管理を継続する	149,000	149,000	14	B	8	A	12	A	A
		成果	村による整備後、継続して管理が実施されているため景観が保たれている。また景観さらに良くするため地元住民の団体が植樹を計画している。																
課題	次年度も新たに整備を実施することで管理面積が大きくなるため、人手が足りなくなる恐れがあることが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
20	昭和-里山-R4-7	R2	昭-里-7	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	昭和村森林整備事業(森下)	昭和村	昭和村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした森林の整備	4,125,000	4,125,000	12	13	8	8	12	12	33
		R3	昭-里-5	昭和村	里山・平地林	管理	継続	昭和村森林管理事業(森下)	昭和村	村による地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とした荒廃した竹林整備した箇所 の除伐や刈り払いなどの管理を継続する	1,397,000	698,000	14	B	8	A	12	A	A
		成果	冬季は路面凍結により通れない道路が整備により日照改善がなされた。森林の密集地がなくなり鳥獣害が減少した。																
課題	管理において高齢化が進み地区での管理が困難になってきている。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
21	みなかみ町-里山-R4-1	R2	み-里-1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	師地区森林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃した森林を整備することで、景観の保全及び近隣住民の 安全対策を図る。	1,034,000	1,034,000	16	17	9	9	12	12	38
		R3	み-里-23	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	師地区森林整備事業	師区	地元管理団体において、当事業により整備した箇所につい て、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続 する	362,000	362,000	17	A		A		A	A
		成果	荒廃し鳥獣の住処となっていたが、事業実施により鳥獣害が減少した。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
22	みなかみ町-里山-R4-2	R2	み-里-2	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	月夜野地区森林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図 る	13,750,000	13,750,000	16	17	9	9	12	12	38
		R3	み-里-24	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	月夜野地区森林整備事業	NPO里山環境さなざわ	地元管理団体において、当事業により整備した箇所につい て、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続 する	69,436	69,000	17	A		A		A	A
		成果	整備により、日照が改善され整備地付近の集落の住環境が改善された。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
23	みなかみ町-里山-R4-3	R2	み-里-3	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	小川地区森林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図 る	7,513,000	7,513,000	16	17	9	9	12	12	38
		R3	み-里-25	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	小川地区森林整備事業	水沼地区里山保全会	地元管理団体において、当事業により整備した箇所につい て、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続 する	106,266	105,000	17	A		A		A	A
		成果	整備地は有害鳥獣の住処となり、地域住民が不安に感じていたが、事業により整備され不安の解消につながった。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
24	みなかみ町-里山-R4-4	R2	み-里-4	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	上牧地区森林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図 る	2,629,000	2,629,000	16	17	9	9	12	12	38
		R3	み-里-26	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	上牧地区森林整備事業	戸倉組竹林整備組合	地元管理団体において、当事業により整備した箇所につい て、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続 する	36,640	36,000	17	A		A		A	A
		成果	整備地は有害鳥獣の住処となり、地域住民が不安に感じていたが、事業により整備され不安の解消につながった。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
25	みなかみ町-里山-R4-5	R2	み-里-5	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	下矢瀬地区竹林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図 る	4,092,000	4,092,000	16	17	9	9	12	12	38
		R3	み-里-27	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	下矢瀬地区竹林整備事業	下矢瀬竹林整備組合	地元管理団体において、当事業により整備した箇所につい て、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続 する	72,023	71,000	17	A		A		A	A
		成果	整備地は有害鳥獣の住処となり、地域住民が不安に感じていたが、事業により整備され不安の解消につながった。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
26	みなかみ町-里山-R4-6	R2	み-里-6	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐・竹林全伐	新規	下石倉地区竹林整備事業	みなかみ町(エコパーク 推進課)	荒廃竹林・森林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図る	5,632,000	5,632,000	16	16	9	9	12	12	37
		R3	み-里-28	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	下石倉地区南部竹林整備事業	下石倉里山保全会	地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続する	120,000	120,000	16	A		A		A	A
		成果	整備地は有害鳥獣の住処となり、地域住民が不安に感じていたが、事業により整備され不安の解消につながった。																
課題	現状を保つため適切な管理の実施が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
27	みなかみ町-里山-R4-7	R2	み-里-7	みなかみ町	里山・平地林	整備/竹林全伐	新規	笠原地区竹林整備事業	須川・笠原 里山整備保存会	荒廃竹林を整備し、景観保全及び周辺住民の安全対策を図る	442,522	440,000	15	16	9	9	12	12	37
		R3	み-里-29	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	笠原地区竹林整備事業	須川・笠原 里山整備保存会	地元管理団体において、当事業により整備した箇所について、住民の安全確保のため、除伐・刈り払い等の管理を継続する	44,000	44,000	17	A		A		A	A
		成果	地元団体と調整し必要な箇所の整備を実施することができた。また有害鳥獣対策にも有効であった。																
課題	荒廃竹林が他にも多くあることから、事業を継続・実施していくことが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
28	桐生市-里山-R4-1	R2	桐-里-2	桐生市	里山・平地林	管理	新規	荒廃した里山・平地林の整備	特定非営利法人名久木 里山保存会	地域の非営利団体により、町内の里山の管理を行い、里山保全や景観を守る	262,836	240,000	16	16	8	8	12	12	36
		R3	桐-里-2	桐生市	里山・平地林	管理	継続	荒廃した里山・平地林の整備	特定非営利法人名久木 里山保存会	地域の団体による刈り払い等により、里山環境の維持及び景観保全に資する	256,469	240,000	16	A		A		A	A
		成果	下刈りを実施し、里山の景観維持に貢献することができた。																
課題	継続的に事業を実施するためには、団体の活動を幅広く住民に認知してもらうとともに、地域住民の活動への理解や参加が必要である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
29	桐生市-里山-R4-2	R2	桐-里-3	桐生市	里山・平地林	管理	新規	荒廃した里山・平地林の整備	黒保根地域の山を守る 会	里山の管理作業を行い、保全を図る	479,124	410,000	13	13	8	8	12	12	33
		R3	桐-里-3	桐生市	里山・平地林	管理	継続	荒廃した里山・平地林の整備	黒保根地域の山を守る 会	植栽、間伐、刈り払い等を通して、良好な里山環境を維持する	446,282	410,000	12	B		A		A	A
		成果	事業活動に会員が協力し、計画した事業内容を達成することができた。																
課題	団体に若手が少なく、高齢化で作業効率が上がらないことが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
30	太田市-里山-R4-1	R2	太-里-1	太田市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 間伐	新規	菅塩町竹林整備事業	太田市農業政策課	放置された竹林を整備し、イノシシ等有害鳥獣対策を実施する	1,001,000	627,000	16	16	10	10	15	15	41	
		成果	竹林の除伐、刈り払いを実施し、見通しが良くなったことで、鳥獣の出没しにくい安心・安全な環境を取り戻すことができた。																	
		課題	地域内の高齢化や区長交代に伴い、維持管理が難しくなる場所も出てくるのが想定される。また竹の根の除去や再生防止のための管理を引き続き行う必要がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
31	みどり市-里山-R4-1	R2	み-里-4	みどり市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	塩原地区竹林整備事業Ⅱ	みどり市	竹林を全伐して、森林の再生や鳥獣被害対策につなげる	5,665,000	5,665,000	12	14	10	10	15	15	39	
		R3	み-里-3	みどり市	里山・平地林	管理	継続	塩原竹林管理事業Ⅱ	16区里山整備研究会	路面の凍結防止が侵入竹林の整備により解消したため、刈り 払い等の管理を継続する	100,123	100,000	15	B		A		A	A	
		成果 竹林整備を実施したことで、日照が確保され冬季の路面凍結を防ぎ、地域住民の安全を確保することができた。																		
		課題 事業継続に関して、団体の構成員が高齢化している中、後継者が見つからないことが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
32	前橋市-里山-R4-1	R2	前-里-1	前橋市	里山・平地林	管理	新規	橋山環境整備事業	田口町自治会	橋山の自然環境を維持保全するため、自治会で下草刈り等 を行い、環境の整備を図る	131,924	73,000	19	20	10	10	10	10	40	
		R3	前-里-1	前橋市	里山・平地林	管理	継続	橋山環境整備事業	田口町自治会	橋山の自然環境を維持保全するため、自治会で下草刈り等 を行い、環境の整備を図る	147,243	109,000	20	A		A		B	A	
		成果 市民が安全に里山を楽しむように事業地内の危険木の伐採を行った。また崖など危険箇所付近に近づかないよう単管とロープで区切り安全を確保した。																		
		課題 会員の高齢化に伴い活動に参加出来る会員が減る傾向にあり、事業継続に向けて環境保全に興味を持ち活動に参加できる若い会員の入会促進が重要な課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
33	渋川市-里山-R4-1	R2	渋-里-3	渋川市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 間伐	新規	緑で包む里山整備事業(下南室地区)	渋川市	人家や道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやす い危険箇所、立竹密度が高い箇所など、住民等では整備が 困難な箇所の整備を行い、その後地域住民による管理を行う	1,285,938	724,000	19	18	7	7	14	14	39	
		R3	渋-里-5	渋川市	里山・平地林	管理	継続	緑で包む里山整備事業(下南室地区)	下南室自治会	人家や道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやす い危険箇所、立竹密度が高い箇所など、住民等では整備が 困難な箇所の整備を行い、その後地域住民による管理を行う	183,640	20,000	17	A		B		A	A	
		成果 自治会活動として管理を行うため、自治会の要望を考慮した整備を実施し次年度以降の管理につなげることができた。																		
		課題 自治会より管理事業の補助率の増額や申請の簡易化の要望があった。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
34	渋川市-里山-R4-2	R2	渋-里-4	渋川市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 間伐	新規	緑で包む里山整備事業(北牧東地区)	渋川市	人家や道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやす い危険箇所、立竹密度が高い箇所など、住民等では整備が 困難な箇所の整備を行い、その後地域住民による管理を行う	1,372,360	828,000	16	16	7	7	14	14	37	
		R3	渋-里-3	渋川市	里山・平地林	管理	継続	緑で包む里山整備事業(北牧東地区)	北牧東自治会	人家や道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやす い危険箇所、立竹密度が高い箇所など、住民等では整備が 困難な箇所の整備を行い、その後地域住民による管理を行う	13,832	13,000	16	A		B		A	A	
		成果 竹林整備により交通安全の確保、不法投棄防止、有害鳥獣対策につながり地元から歓迎された。																		
		課題 事業により竹林の間伐を実施したが、後の管理を考慮すると全伐して補栽し他樹種に転換することの検討も必要である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
35	渋川市-里山-R4-3	R2	渋-里-5	渋川市	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 間伐	新規	緑で包む里山整備事業(小室地区)	渋川市	人家や道路等に近接した樹木の伐倒や掛かり木になりやす い危険箇所、立竹密度が高い箇所など、住民等では整備が 困難な箇所の整備を行い、その後地域住民による管理を行う	4,840,000	3,680,000	20	20	7	7	14	14	41	
													A	B		A		A		
		成果 整備実施に伴い、作業道も開設したため次年度以降の管理もしやすいものと考えられる。																		
		課題 地元団体は高齢者も多いため、今後の管理が課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
36	藤岡市-里山-R4-1	R2	藤-里-16	藤岡市	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	大間森林保全事業	藤岡市(農林課)	藤岡市による道路の安全確保と景観保全を目的とした道路 沿線の森林・竹林整備	2,090,000	1,084,000	20	18	10	10	15	15	43
		R3	藤-里-16	藤岡市	里山・平地林	管理	継続	大間森林保全事業	諏訪自治会	集落への進入路沿線の整備した森林の刈り払いを行い、雷 害等による道路の不遇や停電の回避、景観の保全に資する	36,355	34,000	15	A		A		A	A
		成果	特殊伐採により、重点的に伐採する箇所について最大限地元の要望を満たすことができた。																
		課題	管理団体構成員の高齢化や会員不足により継続した管理が難しくなっていることが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
37	藤岡市-里山-R4-2	R2	藤-里-17	藤岡市	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	法久森林保全事業	藤岡市(農林課)	藤岡市による道路の安全確保と景観保全を目的とした道路 沿線の森林・竹林整備	990,000	525,000	20	16	10	10	15	15	41
		R3	藤-里-14	藤岡市	里山・平地林	管理	継続	法久森林保全事業	法久自治会	集落への進入路沿線の整備した森林の刈り払いを行い、雷 害等による道路の不遇や停電の回避、景観の保全に資する	10,041	10,000	12	A		A		A	A
		成果	特殊伐採により、電線にかかる枝葉を切り落とし、法久地区のライフラインの保全に寄与することができた。																
		課題	管理団体構成員の高齢化や会員不足により継続した管理が難しくなっていることが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
38	神流町-里山-R4-1	R2	神-里-15	神流町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐・全伐・竹林全伐	新規	神ヶ原地区森林竹林伐採事業	神流町	神流町による、景観改善、遊歩道の安全確保、野生動物対 策のための竹林整備。	1,034,000	726,000	12	12	6	6	9	9	27
		R3	神-里-14	神流町	里山・平地林	苗木・資材購入/苗木 購入	継続	神ヶ原地区竹林植栽事業	ひのき会	伐採後の補栽に向けて苗木購入を行い、獣害の未然防止に 努め、地域の安心・安全な環境を確保・維持する。	7,095	7,000	12						B
		R3	神-里-13	神流町	里山・平地林	管理	継続	神ヶ原地区森林竹林管理事業	ひのき会	伐採後の刈り払いを行い、獣害の未然防止に努め、地域の 安心・安全な環境を確保・維持する。	40,000	36,000	12	B	B	B	B	B	
		成果	当初計画の目的を補助金内の経費で達成することができた。																
課題	自己負担が困難であり、補助財源に依存しているため、限られた事業内容になってしまうことが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
39	神流町-里山-R4-2	R2	神-里-16	神流町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	黒田地区森林伐採事業	神流町	神流町による、急傾斜地の倒木等による被害の回避、景観 の保全のための森林整備。	961,000	592,000	12	12	6	6	9	9	27
		R3	神-里-16	神流町	里山・平地林	管理	継続	黒田地区森林管理事業	ひのき会	伐採後の刈り払いを行い、獣害の未然防止に努め、地域の 安心・安全な環境を確保・維持する。	42,000	42,000	12	B		B		B	B
		成果	当初計画の目的を補助金内の経費で達成することができた。																
		課題	事業地や隣接地の地権者との調整等、町の負担が大きいことが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
40	上野村-里山-R4-1	R2	上-里-5	上野村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 間伐	新規	上野村里山景観整備事業	上野村	村による里山の獣害防止と景観美化を目的とした森林管理	350,000	350,000	14	13	6	6	9	9	28
		R3	上-里-4	上野村	里山・平地林	管理	継続	上野村里山景観整備事業	上野村	事業場所は令和2年度に、ぐんま緑の県民基金事業により除 間伐を実施した箇所である。地域住民による森林の管理・整 備を行い、獣害防止と里山の景観美化を図る	71,000	35,000	12	B		B		B	B
		成果	事業実施により、景観維持や災害対策を進めることが出来た。																
		課題	高齢化により管理事業の継続がどこまでできるかが不透明である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
41	高山村-里山-R4-1	R2	高-里-25	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	高山村尻高地区竹林整備事業	高山村	野生鳥獣対策及び景観対策のための森林整備	25,862,000	25,860,000	12	12	6	6	9	9	27
		R3	高-里-2	高山村	里山・平地林	苗木・資材購入/苗木	継続	里山整備事業	高山村18工区	健全な里山・平地林の維持により、快適環境形成・土砂災害の防止・有害鳥獣対策を目的に伐採した区域に植栽を行う	1,131,000	1,131,000	12						
		R3	高-里-5	高山村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	高山村18工区	健全な里山・平地林の維持により、快適環境形成・土砂災害の防止・有害鳥獣対策を目的に伐採した区域に植栽を行う	754,000	565,000	12	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の出現が抑制された。																
課題	高齢化により管理が十分にできるかが課題である。また、次世代の山林へ関心が薄いことも課題としてあげられる。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
42	高山村-里山-R4-2	R2	高-里-26	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/森林開伐	新規	高山村尻高地区里山・平地林整備事業	高山村	野生鳥獣対策及び景観対策のための森林整備	13,749,000	13,749,000	12	12	6	6	9	9	27
		R3	高-里-4	高山村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	高山村19工区	健全な里山・平地林の維持により、快適環境形成・土砂災害の防止・有害鳥獣対策を目的に刈り払い等を行う	3,964,000	2,973,000	12	B					
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の出現が抑制された。																
		課題	高齢化により管理が十分にできるかが課題である。また、次世代の山林へ関心が薄いことも課題としてあげられる。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
43	高山村-里山-R4-3	R2	高-里-27	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	高山村尻高地区里山・平地林整備事業	高山村	野生鳥獣対策及び景観対策のための森林整備	27,577,000	25,465,000	12	12	6	6	9	9	27
		R3	高-里-1	高山村	里山・平地林	苗木・資材購入/苗木	継続	里山整備事業	高山村20工区	健全な里山・平地林の維持により、快適環境形成・土砂災害の防止・有害鳥獣対策を目的に伐採した区域に植栽を行う	4,218,000	4,218,000	12						
		R3	高-里-3	高山村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	高山村20工区	健全な里山・平地林の維持により、快適環境形成・土砂災害の防止・有害鳥獣対策を目的に刈り払い等を行う	2,812,000	2,109,000	12	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の出現が抑制された。																
課題	高齢化により管理が十分にできるかが課題である。また、次世代の山林へ関心が薄いことも課題としてあげられる。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
44	東吾妻町-里山-R4-1	R2	東-里-1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	古谷地区竹林整備事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした放置竹林の整備	1,584,000	1,584,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-22	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	古谷地区竹林整備事業	古谷区緑の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	24,372	24,000	20	A					
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	有害鳥獣へ緩衝帯として周辺一帯を整備ができればより高い効果が期待されるが、管理団体が管理ができる範囲の整備となったため、整備箇所が限られてしまうことが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
45	東吾妻町-里山-R4-2	R2	東-里-2	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	奥田地区竹林整備事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした放置竹林の整備	1,241,000	1,241,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-23	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	奥田地区竹林管理事業	佐藤森林管理組合	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	19,678	19,000	20	A					
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	有害鳥獣へ緩衝帯として周辺一帯を整備ができればより高い効果が期待されるが、管理団体が管理ができる範囲の整備となったため、整備箇所が限られてしまうことが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																			10
46	東吾妻町-里山-R4-3	R2	東-里-4	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	上ノ原地区竹林整備事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした放置竹林の整備	2,416,700	2,416,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-24	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	上ノ原地区竹林管理事業	下の関管理組合	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	37,202	37,000	20	A	A	A	A		
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	有害鳥獣へ緩衝帯として周辺一帯を整備ができればより高い効果が期待されるが、管理団体が管理ができる範囲の整備となったため、整備箇所が限られてしまうことが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																			10 <th>10 <th>15 </th></th>
47	東吾妻町-里山-R4-4	R2	東-里-5	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	五町田地区竹林整備事業	東吾妻町(農林課)	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした放置竹林の整備	1,155,000	1,155,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-25	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	五町田地区竹林管理事業	五町田上の山管理組合	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	27,000	27,000	20	A	A	A	A		
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	有害鳥獣へ緩衝帯として周辺一帯を整備ができればより高い効果が期待されるが、管理団体が管理ができる範囲の整備となったため、整備箇所が限られてしまうことが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																			12 <th>16 <th>10 <th>15 </th></th></th>
48	東吾妻町-里山-R4-5	R2	東-里-26	東吾妻町	里山・平地林	整備/森林間伐	新規	広野地区森林整備事業	ひろの里山の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした森林の整備	135,649	131,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-18	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	広野地区森林管理事業	※1 ひろの里山の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林・竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	75,587	72,000	20	A	A	A	A		
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	有害鳥獣へ緩衝帯として周辺一帯を整備ができればより高い効果が期待されるが、管理団体が管理ができる範囲の整備となったため、整備箇所が限られてしまうことが課題である。																

※1 は同一事業

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																			12 <th>16 <th>10 <th>15 </th></th></th>
49	東吾妻町-里山-R4-6	R2	東-里-27	東吾妻町	里山・平地林	整備/竹林全伐	新規	広野地区竹林整備事業	ひろの里山の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした竹林の整備	50,200	50,000	12	16	10	10	15	15	41
		R3	東-里-18	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	広野地区森林管理事業	※1 ひろの里山の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした荒廃した森林・竹林の整備を行った箇所の刈り払いを行う	75,587	72,000	20	A	A	A	A		
		成果	整備地は住宅付近の里山であり整備により、有害鳥獣に対する緩衝帯となった。																
		課題	周辺に管理されていない竹林が残っているため、さらなる整備を進めたいが現在の団体の体制ではこれ以上の整備、管理が困難である。																

※1 は同一事業

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																			20 <th>20 <th>10 <th>10 <th>13 <th>13 </th></th></th></th></th>
50	富岡市-里山-R4-1	R2	富-里-2	富岡市	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐・竹林全伐	新規	市町村提案型事業	富岡市	野生鳥獣対策及び景観改善、地域の安全安心確保を目的とした竹林整備	2,420,000	2,420,000	20						
		R3	富-里-12	富岡市	里山・平地林	苗木・資材購入/苗木購入	継続	市町村提案型事業	妙義里山再生の会	整備した箇所を健全な森林に戻すため、苗木の植栽をおこなう	32,130	32,000	20	20	10	10	13	13	43
		R3	富-里-13	富岡市	里山・平地林	苗木・資材購入/資材購入	継続	市町村提案型事業	妙義里山再生の会	事業地区内においてシカによる食害が懸念されるため苗木の植栽と同時に獣害対策資材を設置を行う。	114,587	114,000	20						
		R3	富-里-11	富岡市	里山・平地林	管理	継続	市町村提案型事業	※2 妙義里山再生の会	整備をした箇所の景観を維持し、安全安心な生活環境が保てるよう管理をおこなう。	-	-	-	A	A	A	A	A	
		成果	放置された森林・竹林を整備することにより、整備が完了することで鳥獣害の軽減、景観の大幅な改善により地域住民の安全・安心に繋がっている。																
課題	実施団体の高齢化や後継者不足により今後の事業の継続が課題である。																		

※2 は事業を実施したが補助金の申請はなかった。

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
51	富岡市-里山-R4-2	R2	富-里-5	富岡市	里山・平地林	整備/森林全伐・竹林全伐	新規	市町村提案型事業	富岡市シニア先遣隊	地域団体による野生獣害対策及び景観改善、地域の安全安心確保を目的とした竹林整備	1,260,475	1,250,000	20	17	10	10	13	13	40
		R3	富-里-4	富岡市	里山・平地林	管理	継続	市町村提案型事業	富岡市シニア先遣隊	整備をした箇所の景観を維持し、安全安心な生活環境が保てるよう管理をおこなう。	1,039,021	1,039,000	13	A		A		A	A
		成果	放置された森林・竹林を整備することにより、整備が完了することで鳥獣害の軽減、景観の大幅な改善により地域住民の安全・安心に繋がっている。																
		課題	実施団体の高齢化や後継者不足により今後の事業の継続が課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
52	富岡市-里山-R4-3	R2	甘-里-9	甘楽町	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	紅葉山北西通学路山林整備	甘楽町	通学路や生活道路の安全確保のための整備を行う	1,914,000	1,854,000	20	20	10	10	15	15	45
		R3	甘-里-1	甘楽町	里山・平地林	管理	継続	紅葉山北西通学路山林整備	甘楽町行政連絡区第6区	令和2年度事業で伐採整備を実施した山林の草刈り等の管理作業を行い、適正な道路の安全確保と環境整備を図る	109,288	103,000	20	A		A		A	A
		成果	道路沿いの森林の整備により、見通しが改善され安全な道路環境となった。																
		課題	高齢化による管理の継続が課題である。																

荒廃した里山・平地林の整備

(機器の購入)

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
1	内訳	1			
	構成比%	100%	0%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均		
1	R2	昭-里-15	昭和町	里山・平地林	機器の購入/粉砕機	新規	昭和村竹木粉砕機購入事業	昭和村	地域の安心・安全な生活環境づくりや獣害防止を目的とし、粉砕機を利用する。	3,410,000	2,557,000	15	15	8	8	12	12	35	
												A	A		12		A	A	
	成果	事業に活用したことで、効率的に作業を進めることができた。																	
	課題	高齢化が進み地区での管理作業が困難になってきている。																	

森林環境教育・普及啓発

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
1	内訳	1			
	構成比%	100%	0%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均		
2	R2	桐-教-4	桐生市	森林環境教育・普及啓発	普及啓発/ふれあい事業	新規	森で健康になろう	桐生市 自然観察の森	ウォーキングやフィットネスの場を森林に移すことで、幅広い年齢層に森林への理解を深める。	44,160	44,000	13	15	7	7	11	11	33	
	R2	桐-教-4	桐生市	森林環境教育・普及啓発	普及啓発/ふれあい事業	継続	森で健康になろう	桐生市 自然観察の森	森林の中でヨガやフィットネスを行い、森林何おける運動効果を実感することで、森林への関心を高める	36,920	36,000	16	A		B		A	A	
	成果	森林でヨガやフィットネスを行うことで、森林効果を体全体で受け止められたと参加者より話があり、リフレッシュできたものと考えられた。																	
	課題	講師の都合や季節感を感じてもらいたいとの意見があり、開催日時の決定が難しいことが課題である。																	

独自提案事業

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
7	内訳	5	2		
	構成比%	71%	29%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③					
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均						
1	R2	沼-独-1	沼田市	独自提案		新規	竹粉砕機購入事業	沼田市	市内の荒廃した竹林において、県民基金事業はもとより、整備に積極的な意欲のある地元住民へも貸し出せるようにするため。	3,715,338	1,857,000	12	12	6	6	9	9	27					
																				B	B	B	B
																			成果	地区の要望を受け、竹粉砕機の貸出により住民に好評を得ている。放置竹林対策の一助になっている。			
課題	貸出時期が重なり、調整が必要となることが時々ある。今後、機械の維持管理費が嵩むことが課題である。																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③					
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均						
2	R2	洪-独-1	洪江市	独自提案		新規	竹林整備事業(八峰地区)	洪江市	洪江市による放置竹林を対象とした、防犯対策、道路などへの掛かり木等の解消を目的とした竹林の整備	1,736,225	868,000	20	20	7	7	14	14	41					
																				A	B	A	A
																			成果	事業地は洪川大胡線から見ることができ、整備を行った成果がはっきりと分かる状況となった。			
課題	土地所有者が高齢であるため今後の管理が課題である。																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③					
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均						
3	R2	中-独-1	中之条町	独自提案		新規	折田十二平森林整備事業	中之条町(農林課)	日照改善による隣接する道路凍結防止のための森林伐採	5,720,000	2,860,000	15	15	8	8	11	11	34					
																				A	A	A	A
																			成果	地元区長に事業要望時から関わってもらうことで地権者、地域住民の理解が進みスムーズに作業を実施することができた。			
課題	生活道路沿いの整備であるため、事業実施時の通行止め等の日程を調整が課題である。																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③					
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均						
4	R2	甘-独-1	甘楽町	独自提案		新規	甘楽中学校における環境森林教育	甘楽町	中学校生徒に環境教育を実施するための森林及び農地の公有林化	1,516,400	754,000	20	20	10	10	15	15	45					
																				A	A	A	A
																			成果	甘楽中学校に隣接している山林及び、農地を公有林化し、生徒の森林環境教育の場とするため記念植樹を行い学校林とし、総合的な学習において森林に触れる機会が設けられた。			
課題	生徒の森林環境教育を継続して実施することが課題である。																						

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
5	館林市-独自-R4-1	R2	館-独-1	館林市	独自提案		新規	クビアカツヤカミキリ被害木樹幹注入事業	館林市 地球環境課	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	2,624,380	1,312,000	10	11	6	6	9	9	26	
		R3	館-独-1	館林市	独自提案		継続	クビアカツヤカミキリ被害木樹幹注入事業	館林市 地球環境課	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	3,117,000	3,118,536	12	B		B		B	B	
		成果	樹幹注入の実施により、被害拡大防止に一定の効果があった。																	
		課題	民地の被害状況は、行政だけでは把握しきれない部分もあるため継続して事業を実施することで詳細な被害状況の把握に努めたい。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
6	板倉町-独自-R4-1	R2	板-独-1	板倉町	独自提案		新規	クビアカツヤカミキリ対策事業	板倉町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	1,127,060	563,000	12	12	9	9	14	14	35	
		R3	板-独-3	板倉町	独自提案		継続	クビアカツヤカミキリ対策事業	板倉町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	2,052,200	1,026,000	12	B		A		A	A	
		成果	樹幹注入を進める中で作業を効率化し、当初の想定より作業時間を短縮できた。																	
		課題	当初の想定より被害木が増えたことから、余裕を持った注入本数を想定する必要がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均			
7	大泉町-独自-R4-1	R2	大-独-1	大泉町	独自提案		新規	クビアカツヤカミキリ対策事業	大泉町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	1,407,730	703,000	16	16	7	7	9	9	32	
		R3	大-独-1	大泉町	独自提案		継続	クビアカツヤカミキリ対策事業	大泉町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う。	5,016,350	2,508,000	16	A		B		B	A	
		成果	町内の被害状況の把握やクビアカツヤカミキリの防除に努めた。																	
		課題	各公共施設で実施している防除及び、住民への周知の継続と防除手法の検討が課題としてあげられる。																	